

NEWS RELEASE

報道関係各位

2020年7月21日

＜新サービス＞低コスト・スピーディーに 安全・快適なネットワークを実現するクラウドUTM サービスを提供開始

アライドテレシス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、クラウドサービスにて UTM 機能を提供する新サービス「Net.CyberSecurity クラウド UTM サービス」の提供を7月1日より開始しました。



テクノロジーの進展に伴い、インターネットアクセスが増加する一方、外部からの脅威や内部からの情報漏えいなどが増加し、セキュリティ対策は必須となっています。

当社はセキュリティ対策を低コスト・スピーディーに実現する「Net.CyberSecurity クラウド UTM サービス」の提供を開始しました。

【クラウド UTM サービスの特長】

本サービスは、UTM^(※1)の機能をクラウド環境から提供するサービスで、より効果的・効率的なセキュリティ対策を実現します。

複数拠点がある場合や新規拠点を開設する際も、低コスト・スピーディーに導入できます。さらにオプションサービスと組み合わせることで、セキュリティ監視などの高度なオペレーションもお任せいただけます。

＜図表：UTM サービスの比較＞



	Net.CyberSecurity クラウドUTM	UTM機器 (アプライアンス型)	複数のセキュリティ機器 (オンプレミス型)
セキュリティ機能	○ 企業で標準的に 必要となる機能を搭載	◎ 企業規模に応じた 選定が可能	○ 複数機器の導入により機能・ スベック等の個別ニーズに対応
導入スピード	◎ 機器の調達・設置が不要で スピーディに導入可能 (アクセス回線は必要)	△ 機器の調達・設置工が必要	△ 複数機器の調達・設置工が必要
運用負荷	○ 機器のメンテナンスが不要	△ 機器のメンテナンス・ 故障対応が必要	△ 機器のメンテナンス・ 故障対応が必要
コストパフォーマンス	◎ 必要なスベック分だけ 利用可能	○ 将来的に利用するスベックを 考慮した導入が必要	△ 機器やシステムごとに 導入・運用コストが必要
拡張性	◎ ネットワーク帯域、 UTMスベックを変更可能	○ UTMスベックアップ時に ハードウェアの更改が必要	○ 各機器・サービスの 組合せによる

【利用シーン】

- ・インターネットブレイクアウトを導入する拠点のセキュリティを統合管理
帯域を圧迫するクラウドアプリケーションの通信を分散させるインターネットブレイクアウト。ブレイクアウトした回線をクラウド UTM で収容してセキュリティを統合管理します。インターネットへの通信分散を実現するとともに、セキュリティ対策を統合して導入可能なサービスであり、新たにインターネットブレイクアウトの導入を検討中のお客様にも最適なサービスです。
- ・テレワークなどリモートアクセスも収容可能なインターネット VPN 集約基盤として
インターネット VPN やモバイル端末のリモート接続の集約基盤としての利用が可能です。テレワークなどに必要な安全なリモートアクセスや拠点間接続などを実現します。AWS や Azure、GCP などのパブリッククラウドとのインターネット VPN 集約基盤としてもご利用いただけます。

※1 UTM (Unified Threat Management)は、複数のセキュリティ機能を統合的に運用・管理するセキュリティ対策のことで、統合脅威管理を指します。

注) 記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

<<製品に関するお問い合わせ>>

E-Mail: info@allied-telesis.co.jp

<https://www.allied-telesis.co.jp>

アライドテレシス株式会社

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部

Tel: 03-5437-6042 E-Mail: pr_mktg@allied-telesis.co.jp

東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2 TOC ビル